

京都女子大学大学院文学研究科

研究紀要

史学編

第 25 号

令和 8 年

京都女子大学

研究紀要

史学編

第二十五号

二〇二六年

京都女子大学

HISTORICAL STUDIES

Journal of the Graduate School
KYOTO WOMEN'S UNIVERSITY

NO.25

Contents

Article

- Ritual Space in the Kanyogoto (Divine Words of Ritual) Recitation Ceremony of the Izumo-no-Kuni no Miyatsuko
HAYASHIBARA Yumiko (1)
- Research on Nakayama Tadamitsu: -Focusing on the period before the Tenchu-gumi uprising
NAKAMURA Takeo (35)
- The Beginning of Japanese Intervention in Siberia and Surveying the Mamiya Strait and the Heilongjiang Estuary by the Hydrographic Department of the Japanese Imperial Navy (2)
KOBAYASHI Mizuho (1)

Documents

- Translation and Annotation of "Nihon Montoku Tenno Jitsuroku (日本文徳天皇実録 Veritable Records of Emperor Montoku of Japan)" (Vol.11)
TSUGEI Yukio KIMOTO Hisako (53)
- NAKAMURA Midori HAYASHIBARA Yumiko
- Annotated Translation of related articles on the marriage diplomacy of Bei Wei (北魏), Dong Wei (東魏), Xi Wei (西魏) and Bei Zhou (北周): From the literatures of *Weishu* 魏書, *Beishi* 北史, *Zizhi Tongjian* 資治通鑑 etc.
SUGANUMA Aigo (87)
- Diary of KENRYOU, Jissou-bou, Yoshimine-temple "善峯寺実相坊賢良日次" (4)
MORI Yoshikazu (119)
- A Japanese Translation of Taqī al-Dīn 'Alī b. Abī Bakr al-Harawī's *al-Tadhkira al-Harawīya fī al-ḥiyal al-ḥarbīya* (3)
TANIGUCHI Junichi (19)

Book Review

- Charles Zika, *The Appearance of Witchcraft: Print and Visual Culture in Sixteenth-Century Europe*
TAKEZAWA Mio (33)

Miscellaneous Records (149)

2026

Kyoto, Japan

目次

【論文】

「場」からみる『出雲国造神賀詞』奏上儀礼……………林原由美子……………1

【研究ノート】

中山忠光考——天誅組拳兵以前を中心に……………中村武生……………35

シベリア出兵の開始と海軍水路部による間宮海峡・黒竜江口測量（2）……………小

林瑞穂……………1

【訳注】

訳注日本文徳天皇実録（十一）……………告井幸男・木本久子・中村みどり・林原由美子……………53

北魏・東魏・西魏・北周の婚姻外交に関する史料訳注——『魏書』『北史』『資治通鑑』等より——

……………菅沼愛語……………87

タキー・アッディーン・アリー・ブン・アビー・バクル・ハラウイー著

『ハラウイーの戦略論』訳注（3）……………谷口淳一……………19

【史料紹介】

「善峯寺実相坊賢良日次」(四) — 元禄十一年七月から同年十二月 — …… 母利美和 ……

119

【書評】

Charles Zika, *The Appearance of Witchcraft*:

Print and Visual Culture in Sixteenth-Century Europe …… 竹澤美桜 ……

【彙報】

……………

149 33

編集後記

『京都女子大学大学院文学研究科研究紀要 史学編』第二十五号をお送りします。本号には論文一点、研究ノート二点、訳注二点、史料紹介一点、書評一点を掲載しました。前号に引き続き今号も、予定頁数を超過することが懸念されるほどの投稿があり、欣快の至りです。投稿者の皆様に、厚く御礼申し上げます。本学大学院文学研究科史学専攻の充実ぶりの反映であり、こうした状態が次号以降も続くはず、と考えます。

二〇二五年度の史学専攻の様子は、以下のとおりです。本年度は博士前期課程に四名（日本史二、東洋史一、西洋史一）の新入生を迎え、史学院生研究室は一層賑やかになっています。この四名以外の在籍者は、前期課程六名、後期課程五名、特別研修者二名の計十七名です。新入生歓迎会などを通じて、専門分野の垣根を越えての交流や知見の交換が活発になっています。

執筆者紹介

林 原 由美子（はやしばら ゆみこ）	本学大学院特別研修者
中 村 武 生（なかむら たけお）	本学非常勤講師
小 林 瑞 穂（こばやし みずほ）	本学准教授
告 井 幸 男（つげい ゆきお）	本学教授
木 本 久 子（きもと ひさこ）	本学大学院特別研修者
中 村 みどり（なかむら みどり）	本学非常勤講師
菅 沼 愛 語（すがぬま あいご）	本学非常勤講師
谷 口 淳 一（たにぐち じゅんいち）	本学教授
母 利 美 和（もり よしかず）	本学特任教授
竹 澤 美 桜（たけざわ みお）	本学大学院博士後期課程 （掲載順）

京都女子大学大学院 文学研究科研究紀要 史学編 第二十五号

二〇二六年（令和八年）三月六日発行

編 集 京都女子大学大学院文学研究科
史学専攻（博士後期課程）

発 行 京 都 女 子 大 学

〒六〇五―八五〇―一

京都市東山区今熊野北日吉町三五

電話 〇七五―五三一―七〇五一（代表）

印刷・製本 株式会社 昭英社

〒六〇〇―八二一九

京都市下京区五条通河原町西入ル

電話 〇七五―三五一―一八一（代表）